

京都丹波高原国定公園ビジターセンター 開設1周年及び来館者10万人突破について



平成31年2月22日
京都府環境部
自然環境保全課
電話 075-414-4702

京都丹波高原国定公園ビジターセンター（愛称：京都の森の案内所）は、南丹市美山町に位置し、昨年4月1日の開設から1周年を迎えます。

この間、案内所としてだけでなく、ガイドツアーや体験講座、農家民泊の受入、ガイドの養成など、里地・里山文化の発信拠点として積極的な活動を行っており、来館者が10万人を突破しましたので、お知らせします。

この度、開設1周年記念イベントとして、3月3日（日）には「京都丹波高原国定公園ネイチャーフェスタ」としてシンポジウムと特別企画展示を、3月10日（日）には「京都丹波高原国定公園公開講座」を開催します。また、4月6日（土）から6月30日（日）の新緑シーズンには、京都駅から美山への京阪京都交通の直行バスが毎日運行され、超小型モビリティ「MIYAMOBİ」の利用料金が半額になるなど、お得なキャンペーンも実施されますので、周知についてよろしくお願ひします。

1 京都丹波高原国定公園ビジターセンター



所在地：京都府南丹市美山町安掛下23
道の駅美山ふれあい広場内

構造：鉄筋コンクリート造・2階建
(延床面積 556.149 m² 建築面積 383.884 m²)

- 1F 展示コーナー、インフォメーションコーナー、マップガイドコーナー、ミュージアムショップ 等
- 2F 大会議室、小会議室

<利用者数> 102,176人 (H30.4.1からH31.2.15まで、1日平均334人)

<主な活動> 国定公園の名所や見どころの紹介、ガイドツアー紹介
「道の駅美山ふれあい広場」など近隣施設との連携
竹細工など暮らしの体験講座の開催
放送大学と連携した「森の京都カレッジ」の開講
海外学生などに向けた農家民泊の受入
超小型電気自動車・電動アシスト自転車の貸出
ガイド養成（英語講習等）

など



2 1周年記念イベント「京都丹波高原国定公園ネイチャーフェスタ」

(1) シンポジウム

<日 時> 平成31年3月3日(日) 14時から16時まで

<場 所> 京都丹波高原国定公園ビジターセンター 2F (セミナールーム)
(京都府南丹市美山町安掛下23道の駅美山ふれあい広場内)

<内 容>

- ・第1部 基調講演 「京都の自然と伝統文化の継承(仮題)」

田中^{たなか} 安比呂氏^{やすひろ} (賀茂別雷神社(上賀茂神社) 宮司)

- ・第2部 ワークショップ

「京都丹波高原国定公園ビジターセンターに求められる役割」

コーディネーター 石原^{いしはら} 正恵氏^{まさえ} (京都大学芦生研究林准教授)

パネリスト 児玉^{こだま} 裕美氏^{ひろみ} (あやべ観光ガイドの会)

田井^{た い} 勲氏^{いさお} (農家民宿長老の里)

高御堂^{たかみどう} 厚氏^{あつし} (美山ふるさと株式会社)

西^{にし} 新治氏^{しんじ} (有限会社おーらい黒田屋)

ファシリテーター 鈴木^{すずき} 康久氏^{みちひさ} (京都産業大学教授)

<定 員> 100名(先着順)

(2) 特別企画展示

<日 時> 平成31年3月2日(土)、3日(日) いずれも9時から17時まで

<場 所> 京都丹波高原国定公園ビジターセンター 1F、2F

<内 容> 標本、写真・パネル、伝統工芸品の展示。国定公園内の名産品の販売

<その他> 入場無料・申し込み不要

<申込・問い合わせ>

京都府府民総合案内・相談センター (TEL: 075-411-5000 FAX: 075-411-5001)

申込方法 上記まで、お電話かFAXで、氏名・住所・電話番号をお伝えください。

主催者: 京都丹波高原国定公園協議会

(京都府、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町、(一社)森の京都地域振興社、

(一社)南丹市美山観光まちづくり協会)



3 京都丹波高原国定公園公開講座

<日 時> 平成31年3月10日(日) 13時半から16時まで

<場 所> 京都丹波高原国定公園ビジターセンター 2F

<テーマ> 「希少植物種の今とこれから
～美山における希少植物種保全の取り組みを例に～」

<公開講座の内容(予定)>

- ・「芦生研究林における希少植物の現状」 福本 繁氏 (写真家)
- ・「芦生研究林での域外保全プロジェクト」 阪口 翔太氏
(京都大学人間・環境学研究科 助教)
- ・「京都府立植物園での域外保全について」 平塚 健一氏
(京都府植物園 課長補佐)
- ・「希少植物種の保全と活用について」 栢下 壽氏
(内久保環境・史跡保存会会長)

<主 催> 京都丹波高原国定公園ビジターセンター運営協議会(京都府、南丹市、
一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会)、
京都大学フィールド科学教育研究センター芦生研究林

4 京阪京都交通『「京都駅」から春の美山へ直行』キャンペーン

<期 間> 平成31年4月6日(土)～平成31年6月30日(日)

<運 賃> 往復3,600円 片道1,800円

<特 典> 京阪京都交通の京都駅発着のバスの利用で、超小型モビリティ「MIYAMOB」
の利用料金が半額 3時間利用 3,240円(通常)→ 1,620円
ほか、美山町内の約20施設で割引などの特典

<予約・問い合わせ> 京阪京都交通予約センター TEL:0771-29-6113



参考：京都丹波高原国定公園について

- ▶ 京都府の中央部、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町にまたがる丹波高原の広大な区域が京都丹波高原国定公園です。
- ▶ 由良川の源流である芦生の森は、原始的な自然を有し、希少な動植物の生息地でもあります。また、かやぶき屋根の特徴的な民家が多数残されている集落など、自然と寄り添う暮らしと、伝統文化を長く世代を継いできた歴史を感じる場所でもあります。
- ▶ 京都の市街地に近接するこの地域は、日本海と京の都を結ぶ多くの街道が通る地域であり、自然と文化が融合した風致が特筆されるユニークな国定公園です。



京都丹波高原国定公園ビジターセンター 1周年記念イベント

京都丹波高原国定公園 ネイチャーフェスタ

参加費
無料

千年の都「京都」の生活や文化を支えてきた京都丹波高原国定公園。国定公園の豊かな自然や伝統文化について、シンポジウムや特別企画展示などでその実態に迫ります。ぜひご来場ください。



八丁平湿原(京都市)



国宝光明寺二王門(綾部市)

シン
ポジ
ウム

平成31年

日時: **3月3日** [日] 14:00-16:00

会場: **京都丹波高原国定公園ビジターセンター**

愛称 京都の森の案内所

(京都府南丹市美山町安掛下23 道の駅美山ふれあい広場内)

シンポジウムプログラム (定員100名、先着順)

- 14:00 ● 開会・主催者挨拶
- 14:05 ● **第1部 基調講演**
「京都の自然と伝統文化の継承(仮題)」
田中 安比呂氏(賀茂別雷神社(上賀茂神社)宮司)
- 15:00 ● **第2部 ワークショップ**
「京都丹波高原国定公園ビジターセンターに求められる役割」
コーディネーター: 石原 正恵氏(京都大学芦生研究林准教授)
パネリスト: 児玉 裕美氏(あやべ観光ガイドの会)
【五十音順】
田井 勲氏(農家民宿長老の里)
高御堂 厚氏(美山ふるさと株式会社)
西 新治氏(有限会社おーらい黒田屋)
ファシリテーター: 鈴木 康久氏(京都産業大学教授)
- 16:00 ● 閉会

※プログラムやパネリストは予定です。



特別企画展示 (入場無料・申込不要)

平成31年

日時: **3月2日** [土]・**3日** [日] 9:00-17:00

日々の暮らしの中で培われてきた文化や日常がうまく自然と共生している京都丹波高原国定公園。その様子を標本や写真、生活の中で使われてきた道具などを展示し、紹介します。

【主な協力団体】 京都大学芦生研究林、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町、
(一社)森の京都地域振興社、(一社)南丹市美山観光まちづくり協会



かやぶきの里(南丹市)



■アクセス

○自動車

京都縦貫道園部IC～府道19号～道の駅美山ふれあい広場(約40分)

京都市街～国道162号～道の駅美山ふれあい広場(約80分)

○JR+バス

JR京都駅から嵯峨野山陰線に乗りし、JR日吉駅下車(約60分)

南丹市営バスに乗り換えて安掛下車(約35分)

→道の駅美山ふれあい広場まで徒歩約2分

■主催

京都丹波高原国定公園協議会(京都府、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町、
(一社)森の京都地域振興社、(一社)南丹市美山観光まちづくり協会)



長老ヶ岳(京丹波町)

京都丹波高原国定公園ビジターセンター1周年記念イベント シンポジウム申込書

先着順!! 申込期限 平成31年 2月20日 (水) まで

シンポジウム募集内容

日時：平成31年3月3日(日) 14時から16時まで

場所：京都丹波高原国定公園ビジターセンター（京都府南丹市美山町安掛下23、道の駅美山ふれあい広場内）

募集人数：100名（先着順）

申込方法：平成31年2月20日（水）までに、電話あるいは、「京都丹波高原国定公園ビジターセンター1周年記念イベントシンポジウム申込書」を次の申込先にFAX、郵送、E-mailのいずれかでお申し込みください。

申込先／お問い合わせ先

申込先 京都府府民総合案内・相談センター（お問い合わせ先も同じ）

TEL：075-411-5000 FAX：075-411-5001 E-mail：411-5000@pref.kyoto.lg.jp

郵送 〒602-8570 京都府府民総合案内・相談センター（住所不要）

〈シンポジウム申込内容〉

氏名 (ふりがな)			
住所	〒		
電話・FAX		E-mail	

※申込は平成31年2月20日(水)までに、電話、あるいは、本申込書の内容を全て記載いただき、FAX、郵送、E-mailのいずれかでお申し込みください。

※記載いただいた個人情報は、本イベントの目的に限り主催者が利用致します。

※シンポジウムは先着順です。定員に達し、ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

※特別企画展示の入場は無料となっています。

※本イベントの担当課は、京都府自然環境保全課です。

予告 京都丹波高原国定公園探偵団（仮称）の募集

京都丹波高原国定公園で、少年少女で集まる探偵団を募集します。探偵団は、ビジターセンターを起点に、国定公園内の自然や歴史文化とふれあい、生物多様性の奥深さと重要性を学びます。

※募集内容は、4月初旬頃、府HP（<http://www.pref.kyoto.jp/info/gyosei/soshiki/055/>）でオープン予定です。ぜひ、ご確認ください。

もっと知りたい 京都丹波高原国定公園 vol.1

私たちは、国定公園にある自然・文化・さまざまな取り組みを知ってもらい、学び、一緒に考える場を定期的につくりたいと考えています。新しい知見を得て、多様な価値観に触れる出会いと創造の場です。

話題提供者

豪華！4名の
話題提供

わくわく？
参加型
意見交換会

ここから
はじまる
ネットワーク



阪口 翔太さん

京大研究者の
立場から

平塚 健一さん

府立植物園の
立場から

福本 繁さん

研究林内での
植生調査協力者の
立場から

栢下 壽さん

希少生物
保全推進員の
立場から

希少植物種の今とこれから

～美山における希少植物種保全の取り組みを例に～

多様な植物が見られる芦生の森をはじめとした京都丹波高原国定公園も近年はシカによる植生への被害がひどくなり、多くの希少植物種がほとんど見られなくなりました。芦生の森では2018年から京都大学と京都府立植物園が協力し「希少植物種域外保全プロジェクト」が始まりました。

イキガイ？どんなプロジェクトなのでしょう？

今回は、美山町内で実施されている「域外保全」について
芦生研究林の事例や「ベニバナヤマシャクヤク」の取り組みをご紹介いただきながら
国定公園内の希少植物種の保全やこれからの利活用について考えます。
知識の有無は問いません。このチラシにピン！ときた方のご参加をお待ちしています。

と き：2019年3月10日(日) 13:30-16:00

と ころ：京都丹波高原国定公園ビジターセンター（南丹市美山町安掛下23）

定員：50名 参加費：無料

主催：京都丹波高原国定公園ビジターセンター運営協議会（京都府／南丹市／（一社）南丹市美山観光まちづくり協会）
京都大学フィールド科学教育研究センター芦生研究林

共催：京都大学大学院人間・環境学研究科 阪口研／京都府立植物園 後援：芦生生物相保全プロジェクト(ABCプロジェクト)

問い合わせ先：京都丹波高原国定公園ビジターセンター運営協議会 担当 込田・青田

e-mail: info@kyototamba-vc.com 電話 0771-75-9020 FAX 0771-75-9040

※本取り組みは『ビジターセンターオープン1周年記念イベント』関連事業です。

「京都駅」から春の美山へ直行



当バスをご乗車
いただいた方に
記念乗車
カード
プレゼント

2月6日(水)より
予約受付開始
※乗車日の2ヶ月前から
予約可能

京阪京都交通ご利用特典(お客様手配:別料金)



超小型電気自動車(乗車定員2名)の

ご利用料金が半額に!

※普通運転免許で
運転可

美山の春風を感じるドライブにおすすめ!

利用料金(3時間)
通常3,240円のところ

1,620円

MIYAMOBILレンタルサイクル
(電動アシスト付自転車)
もご紹介します。
(料金:4時間まで1,000円)
ご利用の方には
ビジターセンターにて
限定マップをプレゼント!

※台数に限りがあるため、別途お客様による事前予約をお願いします。

※ご利用方法等の詳細は裏面をご覧ください。

予約優先制

毎日運行 ※当日でも空席があればご乗車いただけます。

2019 春季 4/6 [土] → 6/30 [日]

夏季以降も7月1日(月)~12月1日(日)まで毎日運行予定



運賃・運行区間
往復 3,600円 片道 1,800円



当バスにご乗車いただくと美山町内の約20施設で
割引・粗品進呈などの特典が受けられます!

京都駅から
約100分



インターネットで予約・チケット購入ができます!

乗車日の2ヶ月前から当日8時まで予約可能!

予約・購入方法の
詳細は裏面をご覧ください。

運行時刻表

京都駅八条口→美山町自然文化村

停留所名	運行時刻	
京都駅八条口 (F3のりば)	発	10:20
道の駅 (美山ふれあい広場)	着	11:58
かやぶきの里	着	12:08
知見口	着	12:12
美山町自然文化村	着	12:13

美山町自然文化村→京都駅八条口

停留所名	運行時刻	
美山町自然文化村	発	13:20
知見口	発	13:21
かやぶきの里	着	13:25
	発	14:45
大石酒造 美山路・酒の館	着	14:48
	発	15:18
道の駅 (美山ふれあい広場)	着	15:28
	発	15:58
京都駅八条口 (F3のりば)	着	17:33

5月20日(月)は「かやぶきの里一斉放水」のため、かやぶきの里を起終点とします。

MIYAMOBİ(レンタカー・レンタサイクル)のご利用案内

道の駅
(美山ふれあい広場)
にて降車
(11:58着)

ビジターセンターで
MIYAMOBİをレンタル
バス内で配布する
(記念乗車カードをご提示ください)

美山町内を
自由に散策

ビジターセンターに
MIYAMOBİをご返却
(乗り捨てはできません)

道の駅
(美山ふれあい広場)
よりお帰りのバスにご乗車
(15:58発)

MIYAMOBİの
ご予約・詳細はコチラ



チケットご予約・購入方法

▼ご予約はスマートフォン・携帯電話・パソコンから▼

京阪京都交通のホームページ <http://www.keihankyotokotsu.jp>

美山行きweb予約 ➡ 「京都美山線」を選択



電話予約も受付しております

☎ 0771-29-6113

受付時間 平日 9:00~12:00/13:00~15:00
土日祝日休業

予約後は下記いずれかの方法にて、ご乗車までにチケットをご購入下さい。

1 モバイル・パソコンで決済

[発車オーライネット] [Japan Bus Online]

- 予約完了後、**カードで決済** をクリック。
- 決済後、メールで届く「**モバイルチケット**」及び「**インターネット乗車票**」をご乗車の際に乗務員にご提示下さい。

2 コンビニで購入

・ローソン・ファミリーマート・セブンイレブン・ミニストップ

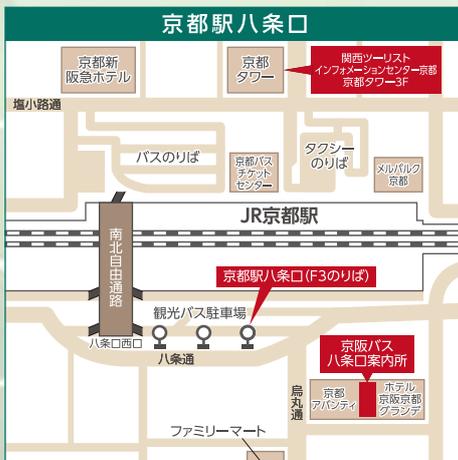
- 予約完了後、上記コンビニのマルチメディア端末で「JT」を選択し画面の案内に沿って予約番号などを入力
- 申込券(払込票)が出ますので30分以内にレジで代金と引替に乗車券をお受け取り下さい。
- ご乗車の際に乗車券を乗務員にご提示下さい。

※コンビニのマルチメディア端末で予約から発券まで行う場合は座席の指定はできません。

3 窓口で購入

・関西ツーリストインフォメーションセンター京都(京都タワー3階)
・京阪バス京都駅八条口案内所(ホテル京阪京都グランデ1階)

- 予約完了後、上記窓口にて乗車券をお求め下さい。(ご購入の際、予約番号が必要となります。)
- ご乗車の際に乗車券を乗務員にご提示下さい。



のりば・おりば案内 ※いずれのバス停をご利用になられても同一料金です。



ご注意事項

- ご乗車日の2ヶ月前から予約受付いたします。(2/6から予約受付開始)
- インターネット予約の受付時間は5時~26時(深夜2時)となっております。
- ご予約後は、ご乗車までにチケットをご購入下さい。
- 座席は指定席となります。
- 大きな手荷物はお断りする場合がございます。※自転車等
- 亀岡・南丹市域土休日一日乗車券「亀たんパス」・「KANSAI THRU PASS」はご利用いただけません。
- このバスは高速道路(上鳥羽IC~園部IC)を経由いたしますので、立席のご乗車はできません。
- ICカード(PiTaPa(ピタパ)・ICOCA(イコカ)等)はご利用いただけません。
- 天災・交通渋滞・道路閉鎖時により目的地への到着が遅延する場合がありますので予めご了承願います。
- 車内は全席禁煙です。
- 通用期間を過ぎますと払い戻しはできません。
- 払い戻しの際は手数料100円を申し受けます。

美山ナビ

QRコードを読み取ってダウンロードページへ!!



森の京都NAVI

QRコードを読み取ってダウンロードページへ!!



iPhone用 QRコード Android用 QRコード



京都丹波高原国定公園ビジターセンター

「木の原点を知る、森を守る」というコンセプトのもと、京都丹波高原国定公園の自然と文化が融合した里地・里山文化の発信拠点として、「見る・感じる」「学ぶ・ふれあう」「知る・伝える」を体感できます。

建物は、この地の森を守る神殿をイメージし、地元産材を用いた列柱で創る連続性の美しさが木の原点を表現しています。

京都丹波高原国定公園

京都府の中央部、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町にまたがる広大な区域が国定公園です。由良川の源流域である芦生の森は、原生的自然を有し、希少な動植物の生息地でもあります。また、かやぶき屋根の特徴的な民家が多数残されている集落など、自然と寄り添う暮らしと、伝統文化を長く世代を継いできた歴史を感じることができます。

京都の市街地に近接するこの地域は、日本海と京の都を結ぶ多くの街道が通る地域であり、自然と文化が融合した風致が特筆されるユニークな国定公園です。

表紙写真説明

上段：芦生の森(南丹市)

中段・左：長老ヶ岳山頂(京丹波町)

中段・中：大野ダム公園(南丹市)

中段・右：八丁平(京都市左京区)

下段・左：アユ(京都市・南丹市)

下段・中：国宝 光明寺二王門(綾部市)

下段・右：かやぶきの里(南丹市)



京都丹波高原国定公園ビジターセンター

車でのアクセス

京都縦貫道園部IC～府道19号～道の駅美山ふれあい広場(約40分)

京都市街～国道162号～道の駅美山ふれあい広場(約80分)

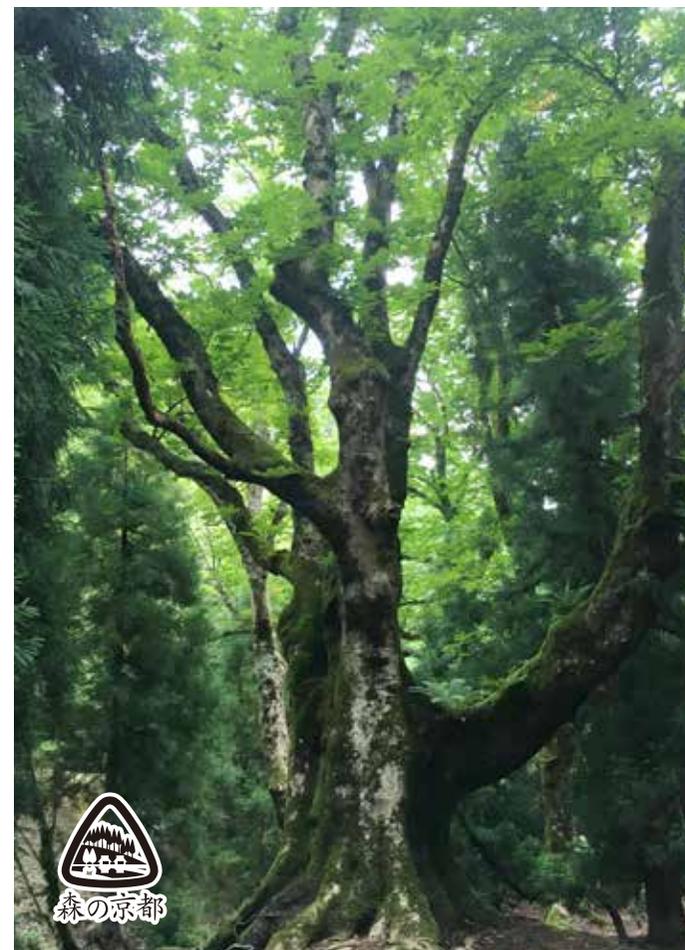
所在地 〒601-0722 京都府南丹市美山町安掛下 23
(道の駅美山ふれあい広場内)

開館時間 9:00～17:00 水曜定休日 □入場無料

お問合せ TEL.0771-75-9020 FAX.0771-75-9040

<https://www.kyototamba-vc.com>

E-mail: info@kyototamba-vc.com



1 インフォメーションコーナー

京都丹波高原国定公園の総合案内窓口として、公園全体の自然や歴史文化、施設情報など京都の森を楽しみながら学び、体験し、森の良さを知っていただくための様々な情報を発信するとともに、ご案内します。また、芦生の森のガイドツアーをはじめ、公園内の自然や文化のツアー、体験会や学習会などの活動を随時紹介していきます。

4 縁側展示コーナー

農家の縁側のしつらえに、生活用具や季節感漂う草花などを展示するなど、縁側を中心に地域の生活の一部を再現しています。縁側に座って、木の実などに触れ、里地里山の暮らしを味わえます。また、わら細工などのワークショップも開催します。

2 エリア紹介コーナー

約69,000ヘクタールの広大なエリアは「かやぶきの里」や「芦生の森」で知られる南丹市美山町や日吉ダム周辺をはじめ、京都市右京区の京北、左京区の花脊とその周辺、そして、綾部市や京丹波町の森林地帯が続いています。豊かな森、そびえ立つ巨木、様々な変化を見せる水辺など、このエリアの特徴的なシーンを美しい写真でご紹介します。

5 マップガイドコーナー

京都丹波高原国定公園は京都府中部の山地が中心。広大なエリアをマップで体感でき、公園内の希少な動物や植物、伝統行事やビューポイントなどをグラフィックカードでご紹介します。また、京都丹波高原国定公園やワイズユースなどについて紹介したイーゼル展示もあります。

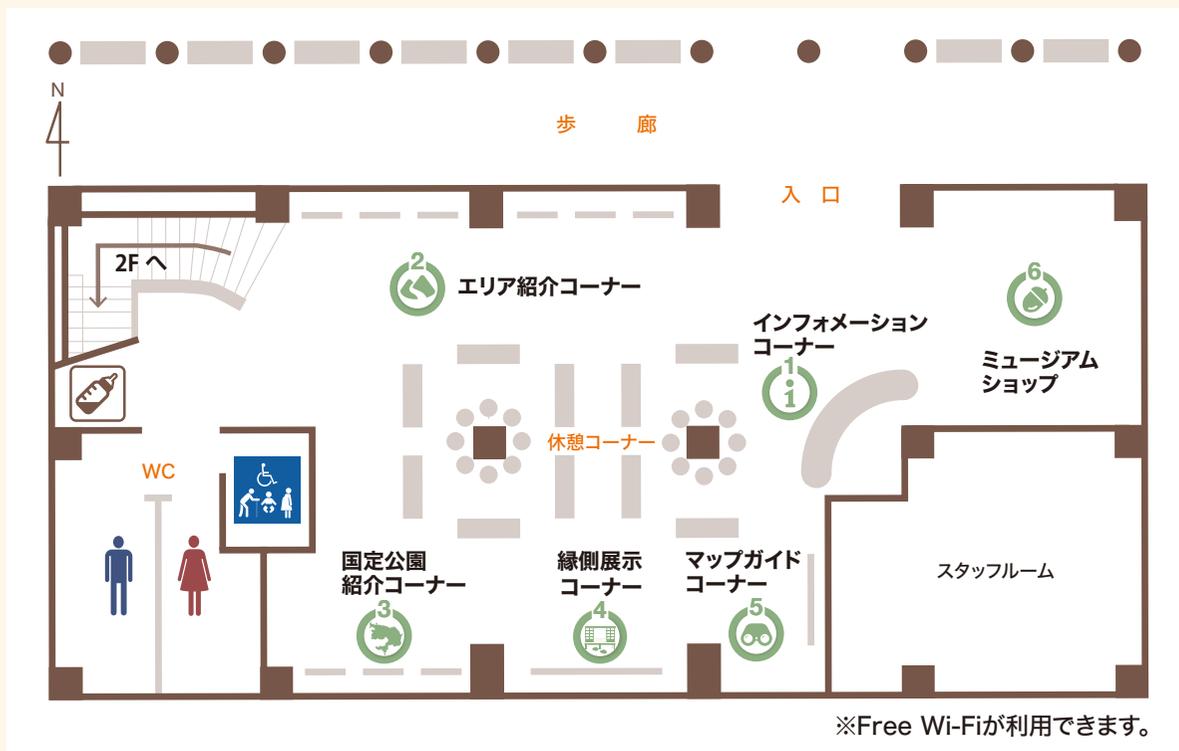
3 国定公園紹介コーナー

京都丹波高原国定公園の魅力は「森」や森に蓄えられた清らかな「水」、そして四季折々の恵みから生まれた歴史文化と日本の原風景。京都の森の世界を大型写真を通して体感することができます。ギャラリースペースでは、森や水辺、暮らしの風景の写真展やアート展、工芸品の展示などの企画展を開催します。

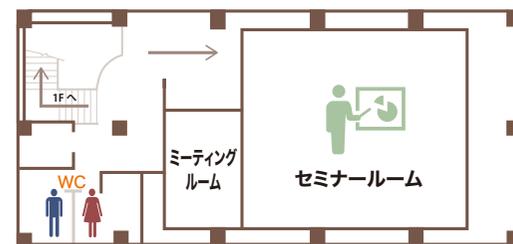
6 ミュージアムショップ

ミュージアムショップでは、ビジターセンター限定のトートバッグやポストカードなどのオリジナルグッズをご用意しています。その他にも書籍や小物など国定公園を訪れた思い出に残る商品を取り揃えておりますので、ご来館の際には是非お立ち寄りください。

1F



2F



セミナールーム

2Fには、セミナールームとミーティングルームがあります。セミナールームは、椅子席で100人収容可能で、レクチャー用のプロジェクタや音響設備を完備。講演会や研修会、イベント会場など多目的にご利用ください。要事前予約。

超小型モビリティ「MIYAMOBI」レンタル



環境に優しい電気自動車(2人乗り)をレンタルして、美山をドライブしませんか。

貸出し場所: 京都丹波高原国定公園ビジターセンター内
受付で当日申し込み可

料金: 3時間3,240円(税込)~

【お問い合わせ】(一社)南丹市美山観光まちづくり協会

TEL: 0771-75-9030 (水曜定休日)